

## ほし | くみ

新年度から一ヶ月が過ぎ、新しい環境にもだいぶ慣れてきた子どもたち。青空の下のびのびと泳ぐこいのぼりのように毎日、元気に走り回っています。外遊びや散歩に出掛け、身近な自然に触れながら、心も身体もすくすく丈夫に育って欲しいと思います。一号児さんは給食が始まり一緒に過ごす時間が長くなります。活動や遊びを通して、友だちと仲良く関わりが持てるようにと考えています。汗をかいて着替える機会が増えてきます。自分で着脱したり、脱いだ衣服を片付けたり出来るように声を掛けていきます。少しづつ自分で出来ることを増やしていき「やってみよう!!」と自信に繋げていきたいと思います。



## そら | くみ

新年度がスタートし、早くも1ヶ月がたちました。朝の用意の仕方も身につき、すんなりとする姿が見られます。友だちとレゴブロックやLaQでいろいろなものを作ったり、ままごとや人形でごっこあそびをしたり楽しく遊んでいます。毎日体操後に取り組んでいる運動遊びでは、平均台、鉄棒、うんていなどゆめ組さんがしているのを見て同じようにし、ほし組さんも一緒に楽しんでいます。運動遊びが終わってからも「外で遊びたい」という子が多く、ジャングラミングやうんてい、三輪車などで遊んでいます。ジャングラミングは一番上まで上れることが嬉しく、大きなすべり台を何度もすべっています。

5月は遠足のほか、かけはし会のおにぎり散歩や、交通安全教室、音夢の会コンサートなど楽しいことがたくさんあります。



## ゆめ | くみ

段々気温が高くなり蒸し暑い日も増えてきましたが、子どもたちは汗をかきながら晴れた日は毎日元気に園庭で遊んでいます。子どもたちで話し合い遊びのルールを決めて遊ぶことが増えてきました。その分思い違いがあり、困っている姿も見られますがすぐに聞きに行かず少し見守って解決できない場合は話を聞くようにしています。今月はゆめぐみになって初めてのクッキングを行ないます。「何を作りたい?」とサークルタイムで問いかけると色々な意見が…「ウインナーと焼く」「たまねぎは切ると目が痛くなる」「ご飯も入れてチャーハンにしたい!」と担任が何も言わなくてもメニューを決められた子どもたちでした。ピザを作りたい、という意見も出たので「それは夏野菜を育てて作るのはどうかな」と提案すると植えたい野菜も話してくれました。野菜が苦手な子も自分で育てることで挑戦してみよう、という気持ちになってもらえた良いいな、と思っています。



## ほし2くみ

新学期から、はや1ヶ月が経ちました。暖かい日差しの中、子どもたちは戸外遊びで体を一杯に動かして、汗ばむほど楽しんでいます。戸外では「虫がいた!」「お花が咲いているよ」「みてみて!」子どもたちが夢中になるものでいっぱいの季節です。園庭でそら組さんが育てているイチゴに白い花が咲いたり、まだみどり色の小さいイチゴを見つければ「イチゴの赤ちゃんいた」と嬉しそうに教えてくれます。

5月には、音夢の会のコンサートや電車に乗り、春の遠足に出掛けなど楽しい行事がたくさんあります。天気の良い日には遠足の練習も兼ねて、お散歩に出掛けたり、戸外遊びを通じて夏の暑さに負けない体力づくりをしていきます。



## そら2くみ

そら組になって早いもので1ヶ月が経ちました。新しい環境にも慣れて、笑顔で元気いっぱい「おはよう!」の挨拶をして登園してくれるようにになったこどもたち。4月から新しく入園してくれたお友だちにも優しく声をかけてくれる姿が見られたり、かけはし会では年下の子を誘ってくれたりと思いやりの気持ちが育まれています。ジャングラミングでは一番上まで登れるのが嬉しいくて、毎日元気いっぱい園庭で遊んでいますよ。危険がないように見守りながらも、注意の声かけをするばかりではなく、挑戦してみよう!と思った気持ちを褒めてチャレンジ精神を大切にしていきたいです。5月はみんなが楽しみにしている遠足があります。天気の良い日はたくさん散歩へ出かけたり園庭で思いっきり走ったりして体力づくりをしていきたいです。また、音夢の会のコンサートもあります。6月の音乐会に向けても少しづつ歌や楽器に親しんでいきたいと思います。



## ゆめ2くみ

ゆめ組になって早いもので1か月が経ちました!最初の頃は「そらぐみさん!」と周りの先生が呼んだときに反応してしまう子もいました(о^-^о)

新しい環境にも少しづつ慣れてきて、子どもたちの笑顔やおしゃべりも増えたように感じます。今月も引き続き獅子窟寺や近くの公園に出掛け、体力づくりをします。交野の自然に囲まれ、春の日差しを浴びてグングン伸びていきたいと思います。また、15日には子どもたちが楽しみにしている園外保育(私市植物園)にそら組さんと一緒に行きます。他にもかけはし会のおにぎり散歩に出掛けたり、夏野菜を植え、育てていこうと思います。自分たちでお世話を成長を楽しんだり、いつも調理された状態で見る野菜が、どういう過程で育っていくのか、子どもたちの発見や気づきが今から楽しみです。

